

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔19〕 東京都台東区立特別養護老人ホーム千束				
指定管理者の名称		社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H23.4.1 ~ H27.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム浅草・特別養護老人ホーム谷中・特別養護老人ホーム三ノ輪					
(3)経営状況	(23年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,801,147,502円,歳出2,609,179,684円,収支差額191,967,818円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区千束3-28-13					
(2)設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	常時介護が必要で、自宅で介護が困難な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延べ床面積 6,733.87㎡のうち1,763.87㎡ 鉄筋コンクリート造 地上7階地下2階のうち3、4階の部分 駐車場(共用)、居室、浴室(機械浴、一般)、静養室、医務室など					
(6)人員体制	13名 内訳...施設長{特別養護老人ホーム浅草との兼務(1)}、相談員(1)、介護職員(10)、看護職員(2)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助{食事、介護(排泄・入浴援助)}、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	-	-	-	-	38,560,900
	料金収入等	-	-	-	-	120,337,100
	管理経費	-	-	-	-	158,898,000
決算	委託料	-	-	-	-	38,560,900
	料金収入等	-	-	-	-	108,804,892
	管理経費	-	-	-	-	132,580,365
	収支	-	-	-	-	14,785,427
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
入所定員(ショートステイ含む)		人	-	-	-	31
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(25年度)	21年度	22年度	23年度
利用率(特養+ショート)		%	90.0	-	-	86.4
利用者数(特養+ショート)		人	10,000	-	-	9,799

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み					
平成23年度開設のため、本年度より評価実施。					
8. 評価項目		3: 協定等の水準を上回っている。 2: 協定等の水準どおりである。 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。	0: 協定等の水準を下回っている。 -: 評価対象外項目。		
評価の観点	評価項目				
(1) 事業の運営 平均 [2.2]	(a) 施設の目的達成 (b) サービス水準 (c) 職員配置 (d) 職員研修 (e) 案内・接遇	[2] [2] [3] [2] [2]	(f) 開館時間等の遵守 (g) 自主事業の成果 (h) 個人情報保護 (i) 緊急時対応 (j) 警備・防犯体制	[2] [-] [2] [3] [2]	
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検 (b) 備品の管理 (c) 清掃・衛生管理 (d) 施設の修繕	[2] [2] [2] [2]	(e) 危険箇所等の確認 (f) 管理記録の作成・保存 (g) 業務委託の事前承認 (h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2] [2] [2] [2]	
(3) 利用者の満足度 平均 [2.0]	(a) 利用者・第三者機関の評価 (b) 苦情・要望への対応と報告 (c) 利用者数の目標達成	[2] [2] [2]	(d) 利用しやすい環境整備 (e) 関係団体・地域との関わり	[2] [2]	
(4) 歳入歳出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行 (b) 経費縮減のための取組み	[2] [2]	(c) 収支計画の達成 (d) 利用料等の徴収・管理	[2] [2]	
9. 評価	S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。				
評価の観点	評価	説明			
(1) 事業の運営	S	平成23年度に開設した施設であり、前年度との比較はできないが、全体的に適切な事業運営がなされている。また、緊急時事業継続計画(BCP)の作成や防災訓練を毎月実施する等、災害時の体制整備にも取り組んでいる。			
(2) 施設の維持管理	A	清掃・衛生管理については、全体的に適切に行われている。(複合施設のため、施設全体の管理は区が実施している)			
(3) 利用者の満足度	A	定期的な懇談会の実施や施設行事への参加等、関係機関や地域・家族と交流することで関係強化に努めている。			
(4) 歳入歳出	A	平成23年度に開設した施設であり、前年度との比較はできないが、予算については概ね適切に執行されている。今後は料金収入の増及び管理経費の縮減を図る取り組みを進めていく必要がある。			
10. 総合評価	良好 妥当 要努力 要改善 不適				
	妥当	平成23年度に開設した施設ではあるが、緊急時の体制整備や基準以上の職員配置など、施設の管理運営は、全体として適切である。引続きサービスの向上に努めながら、運営経費の縮減や収入確保に取り組み、適正な施設運営を行っていく。			
11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応					
まだ開設して1年の施設であるが、セキュリティ体制の強化や危機災害時のマニュアル整備・防災訓練等、利用者の安全対策にも積極的に取り組んでいる。今後も、利用者のニーズを的確に把握しながら、更なるサービスの向上に努め、効率的な運営を行っていく必要がある。					